

LAB バイオテック社では乳酸菌の研究開発および自社製品等の製造販売を行っており、新規乳酸菌の探索・スクリーニングから製品化を一貫して実施しております。豊富な乳酸菌の研究・開発経験を活かして、ご要望に応じた乳酸菌や機能性素材の機能性評価試験を行います。LAB バイオテック社が保有する約 350 種類の乳酸菌株ライブラリを用いたスクリーニング試験も対応可能です。

対応可能な試験一覧

記事 ID 検索 **45531**

株式会社 LAB バイオテック メーカー略号：LBB

試験	試験項目	測定方法	概要
自然免疫亢進効果	IFN - α	ELISA	<ul style="list-style-type: none"> ● <i>in vitro</i> 試験：免疫細胞と乳酸菌を共培養し、自然免疫応答を担っているインターフェロン産生量の変化を測定します。 ● <i>in vivo</i> 試験：マウスに乳酸菌を摂取させ、血清中インターフェロン量の変化を測定します。
	IFN - β		
	IFN - ϵ		
	IFN - γ		
アレルギー反応抑制効果	IgE の発現量抑制評価	WB, IHC, ICC	<ul style="list-style-type: none"> ● <i>in vitro</i> 試験：アレルギーを模倣した環境下で、免疫細胞と乳酸菌を共培養し、アレルギー反応に関わる様々なタンパク質（例：IgE Fc やヒスタミンなど）の発現量の変化を測定します。また、免疫染色を行い、顕微鏡下で観察します。 ● <i>in vivo</i> 試験：乳酸菌を摂取したアレルギーモデルマウスを用いて、臓器や血清中の標的タンパク質量の変化を測定します。また、臓器切片の免疫染色を行い、顕微鏡下で観察します。
	アレルギー増悪因子の測定	ELISA	
	IgE 受容体サブユニットの発現量増加抑制評価	PCR	
	脱顆粒抑制評価	酵素活性測定	
セロトニン分泌促進	トリプトファン代謝一式	ELISA	<ul style="list-style-type: none"> ● <i>in vitro</i> 試験：セロトニンを分泌する腸クロム親和性細胞と乳酸菌を共培養し、セロトニン産生量の変化を測定します。 ● <i>in vivo</i> 試験：乳酸菌を摂取したマウスを用いて、血清中セロトニン量の変化を測定します。
筋肉老化抑制評価	細胞の損傷抑制能の評価（生細胞数評価）	酵素活性測定	筋萎縮モデル細胞と乳酸菌を共培養し、生細胞数の比較を行います。
	ROS 産生抑制評価	蛍光分析	筋萎縮モデル細胞と乳酸菌を共培養し、ROS (Reactive oxygen species) 産生量の変化を測定します。
	抗酸化酵素 SOD の活性化能評価	吸光分析	活性酸素を生成する酵素 SOD (Superoxide dismutase) に対する乳酸菌の阻害活性を測定します。
	抗酸化応答転写因子 Nrf-2、その転写産物である抗酸化酵素 HO-1 の発現量解析による抗酸化能評価	WB, IHC, ICC	筋萎縮モデル細胞と乳酸菌を共培養し、抗酸化因子のタンパク質量変化を測定します。また、免疫染色を行い、顕微鏡下で観察します。
	ミトコンドリア膜電位活性化能評価	蛍光分析	筋萎縮モデル細胞と乳酸菌を共培養し、ミトコンドリアの活性を測定します。
	サイトカイン産生抑制評価	ELISA	筋萎縮モデル細胞と乳酸菌を共培養し、サイトカイン産生量の変化を測定します。
血圧上昇抑制評価	乳酸菌の ACE 阻害活性	吸光分析	昇圧作用物質を生成する酵素 ACE に対する乳酸菌の阻害活性を測定します。
終末糖化産物生成抑制評価	AGEs の生成抑制評価	ELISA	乳酸菌を摂取した疾患モデルマウスを用いて、血液中の AGEs 量変化を測定します。
アンチエイジング	コラーゲン産生試験	蛍光分析	表皮系細胞と乳酸菌を共培養し、細胞懸濁液に含まれるコラーゲンおよびヒアルロン酸の変化量を測定します。
	ヒアルロン酸産生試験	吸光分析	
	遊走性評価試験	スクラッチアッセイ	表皮系細胞と乳酸菌を共培養し、表皮系細胞の再生能力を測定します。
	細胞賦活試験	蛍光分析	表皮系細胞と乳酸菌を共培養し、細胞賦活の指標となるミトコンドリアの活性を測定します。



このサービスの詳細は WEB へ

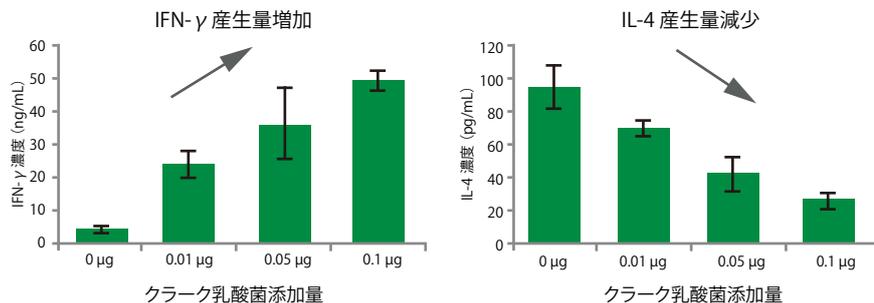
コスモ・バイオ Web サイトトップページ「記事 ID 検索」に、記事 ID で示された数字を入力して検索してください。ダイレクトにページへ行くことができます。



人と科学のステキな未来へ

コスモ・バイオ株式会社

試験実施例 クラーク乳酸菌 type- I の添加によるサイトカイン産生量の評価



クラーク乳酸菌 type-I*はアレルギーの抑制に効果が期待できる乳酸菌株 (Pediococcus pentasaceus) を配合しております。クラーク乳酸菌をマウス脾臓細胞に添加し共培養することにより、Th1 型サイトカインの IFN-γ が添加量依存的に増加したのに対し、Th2 型サイトカインの IL-4 は添加量依存的に減少しました。このことから、クラーク乳酸菌 type-I は Th1/Th2 バランスを整えることでアレルギー症状を緩和することが期待できます。

*クラーク乳酸菌 type- I 乳酸菌数：6000 億個 /g 以上
 原材料表示例：殺菌乳酸菌粉末（乳酸菌、デキストリン）
 アレルギー表示の有無：無
 包装形態：1 kg アルミ蒸着袋詰

関連サービス

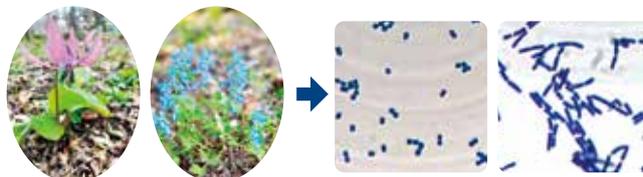
記事 ID 検索 45708

乳酸菌の収集・単離・同定

特定分離源や特産品からニーズ・戦略に合わせて、ストーリー性のある乳酸菌株の収集・単離を行います。分離源を決定・単離した乳酸菌について、DNA を抽出し、塩基配列に基づいた同定をすることも可能です。また、単離・同定した乳酸菌の機能性評価や利用法などのコンサルティングも承ります。

これまでの乳酸菌の単離・同定の実施例：

- 米糠
- 野菜
- 発酵食品 (チーズ、漬物など)
- 果実
- 土壌
- 植物 (花、茎、葉、根、実)



乳酸菌株の販売

北海道由来の果実、野菜、植物（花、茎、葉、根、実）、薬用植物、発酵食品（チーズ、漬物など）、魚、土壌などから単離した乳酸菌株ライブラリを販売します。

販売形態：分離株*

* 塩基配列に基づき同定済み

取扱店

お願い / 注意事項 記載の社名・商品名等の名称は、弊社または各社の商標または登録商標です。

【希望販売価格】 記載の希望販売価格は 2024 年 8 月 1 日現在の価格で、予告なく改定される場合があります。また、「希望販売価格」「キャンペーン中の参考価格」は参考価格であり、販売店様からの実際の販売価格ではございません。ご注文の際には販売店様へご確認くださいませ。表示価格に消費税は含まれておりません。

【使用範囲】 記載の商品およびサービスは全て、「研究用」です。人や動物の医療用・臨床診断用・食品用等としては使用しないよう、十分ご注意ください。

<https://www.cosmobio.co.jp/>



人と科学のステキな未来へ

コスモ・バイオ株式会社

— お問い合わせ先：創薬・受託サービス部 —

本サービスの詳細につきましては、
 当社 創薬・受託サービス部 までお問合せください。

TEL：03-5632-9615

FAX：03-5632-9614

E-mail：jutaku_gr@cosmobio.co.jp

本社所在地 〒135-0016 東京都江東区東陽 2-2-20 東陽駅前ビル